

教育ニュース「三元 夢求」 No.24

今週の児童四字熟語

「春風清風」(4年生作)

平成23年3月11日

広島市立吉島小学校

暦のうえでは啓蟄も過ぎ、冬ごもりをしていた虫たちも地上に。しかし、外は寒風も。それでも運動場では、春寒にまけず縄跳びやサッカーなどに興じる児童。

一方、廊下の掲示板には味わいのある文字と絵が。

「にろくのね いいかたたまに まらがえる」

「るんるんで やきいも休けん たのしいよ」

「つらくても はしってはしる ランジ」

「とびばこで 高くとんで きめポーズ」など運動の楽しさを川柳風に詠んだ2年生の思い出カードが。思いがことばによく表れ、加えてリズムカルな作品に表現力の伸長を感じるとともに、魅了されたひと時でした。



卒業式まであとわずか 学校に残してくれた6年生の宝物、それは・・・

今、卒業式の練習が続いている。ある日、練習のようすをみながら、児童とかわった2年間をふりかえる。今年もまた、成長した姿をみせ、感動をプレゼントしてくれた6年生。

朝の挨拶にも元気な声や笑顔が増えている。目をかがやかせ黙々と一途に学習や委員会活動に取り組む姿、しゃがみ込んで脱靴場の砂を集めたり、長い廊下や来賓用のスリッパなど心を込めて拭いたりしている姿、下級生を温かく見守り優しい言葉をかけている姿などなど・・・

6年生には、このように成長している自分の姿、相手に感動を与えていた自分の姿に向き合い、「努力した、成長した自分」に気づいてほしい誇ってほしい、努力のあゆみをとめないでほしいと期待しています。

加えて6年生は、卒業制作の一環として、この地域が安全・安心で住みよい生活圏であってほしいと願い、このたび、交通安全や防犯にかかる看板製作にチャレンジし、地域に啓発メッセージを残すことになりました。10枚の手作り看板は、4月にはこの吉島学区内に設置されます。6年生のみなさん、「ありがとう！」

PTA図書が整備される

このたび、児童の読書活動を支援することを目的に、PTAが図書を購入してくださいました。

『三丁目の夕日(シリーズ本)』『つるばら村のパン屋さん』をはじめ、『もののはじまり館』『くらし絵事典』『こども論語塾』など幅広い分野から図書を整備していただきました。

なお、これらの図書は図書室に配架し、児童の読書活動の充実に活用していきたいと考えております。厚く御礼申し上げます。



この8日、「読書マラソン」を完走した(100冊を超える本を読んだ)児童56人に対し、表彰状を贈りました。5・6年生は冊数は少ないものの、文学的な作品にもふれるなど、自分なりに目標をもって読書体験を積み、そのよさを味わうことのできた1年間であったようです。

加えて、「読書チャレンジの木」には、115人の子どもの名前が掲げられ、きれいな花を咲かせてくれています。～読書で心と頭を元気に！～